

モノ：ファクトリー（前橋市）

認定事業者名：株式会社ナカダイ

活動を行うようになったきっかけ

株式会社ナカダイは産業廃棄物、一般廃棄物の中間処理業を営んでいます。

今後の地球環境を考えた時、今までのような大量生産・大量消費は望ましいこととは言えません。その一方で、私達消費者はたくさんの「モノ」の恩恵を受け、便利な日常生活を送っています。

すべてのモノはやがては埋立処理をされます。その埋立を私達はモノの最期と考えています。廃棄物を扱う業者として私たちができることは、リユース、リペア、リサイクルを駆使してモノの最期をなるべく遠くに設定することです。また、リサイクル最前線である工場を多くの方に見てもらうことで、環境に対する意識をより多くの人に深めてもらうこととも考えています。

実際に廃棄物処理の現場を見てもらい、触れてもらうことで学校では学べない環境教育に貢献できると考え、モノ：ファクトリー事業を行っています。

2018年5月に前橋市より「体験の機会の場」の認定をいただきました。

活動として行っていること

- ・1日60tの産業廃棄物を受け入れる(株)ナカダイの工場内部を、約1時間でご案内しています。「ナカダイの中間処理業とは何か」「搬入された時と出荷される時に廃棄物がどれだけ変化するか」など、口頭での説明と実見により深くご理解いただけることと思います。
- ・廃棄物の中から「面白そうなモノ」を“マテリアル”として厳選し販売しています。使い方はその人次第。工場では原料にリサイクルされるモノですが、この場ではいくつもの可能性を持ったモノになります。



- ・マテリアルを使用した工作、解体のワークショップを開催しています。小学生の夏の自由研究にご好評いただいています。また、ノートパソコン解体は大人の方も夢中で取り組んでいます。

参加者の安全確保について

工場見学参加者にはあらかじめ長袖、長ズボン、運動靴での来場をお願いするほか、ヘルメットを貸し出しの上、歩行帯の通行を呼び掛けています。

ワークショップは使用する工具に応じて対象年齢を設け、係員がそばで指導します。また、応急処置のために救急箱を用意しています。

体験の機会の場への参加の状況について

年間約 1,400 名

小学生からシニアの方まで、幅広い年齢層の方にお越しいただいています。また参加理由も、個人でのお申込み、バスツアー、団体研修など多岐にわたります。

〔参加した方の声〕

- なぜ分別が必要なのかがわかった。
- 台貫(トラックスケール)が見慣れないため面白かった。
- クレーンやプレス機といった大きい機械が動く様子が面白かった。
- ワークショップで廃棄物を再利用出来てよかった。
- 機械の解体が楽しくて時間が経つのがあっという間だった。

など、ご好評をいただいています。



地域や国、世代を超えた交流について

工場見学については、群馬県のバスツアーに組み込んでいただくこともあり、他県からの見学者も多く来社されます。

ワークショップの種類も充実しており、こどもから大人まで楽しんでもらえる内容になっております。こども向けのワークショップを通じて、親子で楽しんでもいただいています。

英語圏、中国語圏の方が見学にいらした際には、外国出身の社員が工場内を案内しました。

環境教育としての効果について

リサイクル率 99%を誇る(株)ナカダイの工場内を見学することで、リサイクルとは何か、リサイクルのために必要なことを学ぶことができます。

またワークショップで見慣れない廃棄物に触れることで、そのルーツや本来の使い道を想像し、なぜ廃棄されたのか、廃棄しなくて済むためにはどうしたらよいかを考えるきっかけになるでしょう。



終わりに

ある人にとって「不要」と廃棄されたモノが、他の人にとって「必要」なモノとして生まれ変わる現場をご覧ください。

もしくは、ご来場いただいた方にとっても「唯一」なモノとの出会いがあるかもしれません。扱うモノの多種多様さは産業廃棄物処理業者ならではの強みです。是非、モノとの出会いを体験しに来てください。

所在地・申込み方法

所在地 群馬県前橋市駒形町 1326

申込方法 工場見学、ワークショップ、マテリアル見学いずれも事前予約をお願いしています。

【対応日】

工場見学・ワークショップ対応日

10名以上 月～金曜日 ご希望の時間にてご案内

10名未満 木・金曜日

マテリアル見学

月～金 10時～17時

【料金】

工場見学：大人 1,000円、子ども 500円（税別）

ワークショップ：内容によって異なります。

マテリアル見学：無料（マテリアル購入時は別途代金がかかります。）

※詳しくはHPをご確認ください。<http://www.nakadai.co.jp/>